



 New Solution Series

NSK 6000, 6580 and 6580B

User's Manual

Manuel de l'utilisateur

Anwenderhandbuch

Manuale per l'operatore

Manual del usuario

取扱説明書

Antecでは、連続的に製品を精緻化して改良し、最高品質を確保しています。したがって、新しいケースはこのマニュアルの説明と若干異なる場合があります。これは単なる改良ですので、問題とはなりません。発行日の時点において、本マニュアル内のすべての機能、説明、および図は正確です。

免責条項

このマニュアルはAntecのコンピュータケース用手引書としての使用を目的としています。マザーボードと周辺機器の取り付けに関するより包括的な説明については、コンポーネントおよびドライブに同梱されているユーザーマニュアルを参照してください。

新しいSolutionシリーズユーザーマニュアル

NSK 6000, NSK 6580, NSK 6580B

静音スーパーミッドタワーケース

このケースはIntelのTAC (Thermally Advantaged Chassis)設計ガイド要件を満たすように設計されています。

電源

NSK6000には電源が搭載されておりませんが、NSK6580及び6580Bには、EarthWatts 430ワット電源が搭載されています。Earth Wattsは、ユニバーサルAC入力、アクティブPFC、80mmファンを搭載しています。ATX12V version 2.2に準拠し、デュアル+12V出力システムを備え、安全で安定した電力をシステムに供給します。高効率設計により、電力消費が最大で25%軽減され、電気代の節約も可能です。EarthWattsは、電源効率の新基準である「80 PLUS®」認証を受けています。更に様々な保護回路がこの電源には搭載されています。： 過電圧保護 (OVP)、短絡保護 (SCP)、電圧不足保護 (UVP)、過電力保護 (OPP)

この電源には、メイン電源スイッチが付属しています。初めてコンピュータを起動する前に、必ずスイッチをオン (I) の位置にしてください。その後の通常使用では、電源にソフトオン/オフ機能が備わっているため、スイッチをオフ (O) 位置に切り替える必要はありません。ソフトオン/オフ機能により、コンピュータケースのソフトスイッチを使って、コンピュータのオンとオフを切り替えることができます。コンピュータがクラッシュした場合やソフトスイッチを使ってシャットダウンできない場合は、メインパワーをオフ (O) 位置に切り替えて、問題を解決した後、再起動することができます。また、同梱されている電源ケーブル等は、すべてこの製品専用で他の製品との汎用性はありません。

Antec電源モデルには、欧州規格規制コードEN61000-3-2に従った力率改善回路 (PFC) が装備されています。入力電流波形を変更することにより、PFCは電源の力率を改善します。これにより、エネルギー効率が増加し、ヒートロスが低減し、配電および電力消費機器の寿命が伸び、出力電圧の安定性が向上します。力率の改善はエネルギーの効率性の向上、発熱の抑制、出力電圧の安定性の向上、寿命の延長を可能にします。この電源の高効率設計と静音ファンがよりきれいな環境だけではなく、更に静音なコンピューター環境を提供します。

ケース内の安全性に配慮して鋭い角等に対しては、対策を施してありますが作業をされる際には、十分に時間を取り必要な安全措置をとることをお勧めします。とりわけ見づらい場所への作業等には、むやみに急いだり、不注意な動作をしたり、必要以上に力を加えることはお止めください。予め十分に注意をした上で作業をしてください。

セットアップ

1. 平らで安定した面に、ケースを垂直に置きます。電源ファンがケースの後ろ側で自分に正対するように置きます。
2. ネジを右サイドパネルから取り外します。
3. サイドパネル上に2個のラッチがあります。ラッチをケース前方へスライドさせ、パネルを開きます。
4. ケースの内側に、電源、マーク入りコネクタ(USB、PWRなど)が付いた配線、および取り付け済みのI/Oパネルと電源コードがあります。

マザーボードの取り付け

このマニュアルはCPU、RAM、および拡張カードの取り付けについては対象としていません。特定の取り付け指示およびトラブルシューティングについては、マザーボードのマニュアルを参照してください。

1. 開いている側を上に向けてケースを置きます。ドライブケージと電源が確認できます。
2. お手元のI/Oパネルが、正しくマザーボードに対応することを確認してください。ケースと一緒に提供されるパネルがマザーボードに対応していない場合、正しいI/Oパネルについてマザーボードメーカーにお問い合わせください。
3. マザーボードをスペーサーの穴に合わせ、どの穴に揃えるかを決め、その場所を覚えておきます。すべてのマザーボードが提供されているネジ穴のすべてに一致するわけではありません。一部のスペーサーは、便宜上、事前に取り付けられています。
4. マザーボードを持ち上げて外します。
5. 真鍮のスペーサーを、マザーボードに合っているネジ穴にねじ込みます。
6. マザーボードを真鍮のスペーサー上に置きます。
7. 供給されているさらネジを使ってマザーボードをスペーサーに留めます。
8. これでマザーボードの取り付けが完了しました。

電源とLEDの接続

電源は最新のATX12Vバージョン2.2に準拠しています。これは以前のATX12Vフォームファクタ電源にも下位互換性があります。マザーボードが20ピンコネクタを使用する場合、24ピン電源コネクタ上の4ピンアタッチメントを外します。写真1と2を参照してください。電源をいずれかのデバイスに接続する前に、マザーボードとその他の周辺機器に関する適切なユーザーマニュアルを参照してください。

1. 必要に応じて24ピンメインパワーコネクタと4ピンまたは8ピンコネクタをマザーボードに接続します。マザーボードが20ピンコネクタを使用する場合、24ピンパワーコネクタ上の4ピンアタッチメントを外します(写真1と2を参照)。備考: 取り外し可能な4ピン部分は、4ピン+12Vコネクタには利用できません。
2. RESET SWと書かれているリセットスイッチを、マザーボードのRSTコネクタに接続します。文字がある側が常にケースの前面に面していることを確認します。このスイッチには極性(プラスとマイナス)は、関係ありません。
3. POWER SWと書かれている電源スイッチを、マザーボード上のPWRコネクタに接続します。
4. POWER LEDと書かれている電源LEDコネクタは、リセットコネクタの後ろに配置されています。LEDは、通常、色付のケーブル側がプラス(+)になり、白のケーブルがマイナス(-)になります。システムの電源がオンの際にLEDが点灯しない場合は、極性を変えて接続してみてください。LEDの接続の更に詳しい情報は、

写真1



写真2



24ピンマザーボード 20ピンマザーボード

マザーボードのマニュアルをご参照ください。

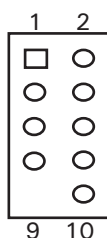
5. H. D. D. LEDと書かれているハードディスクLEDをIDEコネクタに接続します。

USBポートの接続

フロントUSBポートに取り付けられているケーブル上には、10ピンコネクタが1つあります。これは誤挿入防止キー付きのIntel標準コネクタで、正規のIntel標準マザーボードヘッダーでは誤って逆向きに接続することがないようにになっています。ヘッダーピンなし部分の上にブロックされたピンがはまるように、10ピンコネクタをマザーボードヘッダーに接続します。

注記：USBヘッダーピンのレイアウトについてはマザーボードのマニュアルで確認し、添付の表と一致することを確認してください。このIntel基準に一致しない場合、販売店にご相談ください。

マザーボードピンレイアウト



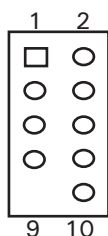
ピン	信号名	ピン	信号名
1	USB電源1	2	USB電源2
3	負の信号1	4	負の信号2
5	正の信号1	6	正の信号2
7	接地1	8	接地2
9	キー(接続なし)	10	空のピン

IEEE 1394 (FireWire®, i.Link®) ポートの接続

フロントIEEE 1394接続に取り付けられているケーブル上に、10ピンコネクタが1つあります。これは誤挿入防止キー付きのIntel標準コネクタで、正規のIntel標準マザーボードヘッダーでは誤って逆向きに接続することがないようにになっています。ヘッダーピンなし部分の上にブロックされたピンがはまるように、10ピンコネクタをマザーボードヘッダーに接続します。

注記：IEEE 1394ヘッダーピンのレイアウトについてはマザーボードのマニュアルで確認し、添付の表と一致することを確認してください。

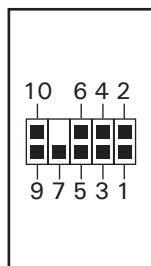
フロントパネルIEEE1394コネクタ用ピン割り当て



ピン	信号名	ピン	信号名
1	TPA+	2	TPA-
3	接地	4	接地
5	TPB+	6	TPB-
7	+12V (ヒューズ付き)	8	+12V(ヒューズ付き)
9	キー(ピンなし)	10	接地

オーディオポートの接続 (AC' 97及びHDA)

フロントパネルスピーカーおよびマイクロフォン接続から出ている、Intel®標準10ピンAC' 97コネクタ及びIntel®標準10ピンHDA（ハイディフィニションオーディオ）コネクタがあり、マザーボードに対応するいずれかの1つをマザーボードに接続することができます。



ピン	ピン配置 (HD AUDIO)	ピン	ピン配置 (AC'97 AUDIO)
1	MIC2 L	1	MIC In
2	AGND	2	GND
3	MIC2 R	3	MIC Power
4	AVCC	4	NC
5	FRO-R	5	Line Out (R)
6	MIC2_JD	6	Line Out (R)
7	F_IO_SEN	7	NC
8	Key (no pin)	8	Key (no pin)
9	FRO-L	9	Line Out (L)
10	LINE2_JD	10	Line Out (L)

3.5インチデバイスの取り付け

一番下の5.25インチドライブベイ内に、5.25インチ-3.5インチドライブベイ変換アダプタが内蔵されています。フロッピードライブまたはその他の外部3.5インチドライブ用に、この変換アダプタを使用してください。

1. 一番下の5.25インチドライブベイカバー(3.5インチドライブベイカバー付き)を、ベゼルから取り外します。
2. 取り外したカバーから、3.5インチカバーを取り外します。
3. アダプタをドライブベイに留めている2つのネジを緩め、アダプタをケース前方にスライドさせて取り出します。
4. フロッピードライブまたはその他の外部デバイスをアダプタに装着します。
5. アダプタをスライドさせてケースに戻し、固定します。
6. 電源上の小さい4ピンパワーコネクタを探し、それをデバイス上の4ピンオスコネクタに接続します。
7. ドライブベイカバーをベゼルに再び取り付けます。

ハードドライブ用の外部5.25インチドライブベイの下に、HDDケージがあります。ケージの内側には、5つのHDDベイがあります。それぞれのHDDベイには、HDDノイズを吸収するソフトシリコングロメット付きの個別ドライブトレイが内蔵されています。

1. HDDケージの2つのつまみネジを緩めます。
2. HDDケージをスライドさせてケースから取り出します。
3. トレイ両側の金属クリップを押し込み、トレイをスライドさせて取り出します。
4. 付属の特殊ネジを底面のシリコングロメットに通し、ハードドライブをドライブトレイに装着します。**注記:** ネジを締めすぎないでください。ネジを締めすぎると、ゴムグロメットによる振動とノイズの低減機能が損なわれます。
5. トレイをスライドさせてケースに戻し、固定します。
6. 必要に応じて、他のデバイスでも同じ手順を繰り返します。**注記:** オプションのフロント92mmファンをケースに取り付ける場合は、ここで装着してください。詳細については、「冷却システム」に記載された指示を参照してください。

7. HDD ケージをスライドさせてケースに戻し、2つのつまみネジを締めます。
8. 電源上の4ピンMolexコネクタまたはSATAコネクタを探し、それをデバイス上の電源コネクタに接続します。

5. 25インチデバイスの取り付け

4つの外部5.25インチドライブベイがあります(1つは5.25インチ-3.5インチ変換アダプタ付きです)。

1. ケースの左サイドパネルを取り外します。
2. ご使用になるドライブベイのプラスチックカバーを取り外します。
3. ケース前面から、ドライブをスライドさせてベイに挿入します。
4. ツールバッグに付属するネジを使って、ドライブを固定します。
注記: ドライブの固定は、ドライブベイの開いている側からのみ行います。
5. 他のデバイスも同様に取り付けます。
6. 電源からの大きな4ピンコネクタを、各デバイス上の4ピンオスコネクタに接続します。
7. ケースの左サイドパネルを再び取り付けます。

シャーシエアガイド

新しいケースには、冷却用エアをCPUに直接送り込むためのシャーシエアガイドが付属します。エアガイドは、上部ダクト、フランジ、下部ダクトの3つの部分から構成されています。最大の冷却効率を得たい場合には、下部ダクト〜CPU間の距離を調整することもできます。

システムの冷却用エアフローを向上させるために、エアガイド〜ケースサイドパネル間への80mm吸気ファンの取り付けも可能です。オプションのファンを取り付けるには次のようになります。

1. シャーシエアガイドをサイドパネルから取り外します。
2. ファンをサイドパネルに取り付けます(写真3参照)。
3. ファンのネジを使って、エアガイドのフランジをファンに取り付けます(写真4参照)。
4. 電源からの大きな4ピン周辺機器用コネクタを、ファン上の4ピンオスコネクタに接続します。



写真3

冷却システム

リア排気TriCool™ファン

NSK 6580B には、120mm TriCool™ファンがあらかじめ1つ装備されています。

このファンには3段変速スイッチが搭載されており、静音、性能、または最大冷却のいずれかを選択できます。(下記の仕様を参照。) ファンは空気がケースから吹き出るように取り付けます。電源からの大きな4ピンコネクタを、ファン上の4ピンオスコネクタに接続します。**注記:** ファンのデフォルト設定は[低]です。最高の静音コンピュータ環境を実現するには、この速度をお勧めします。



写真4

注記: ファン起動の最小電圧は5Vです。ファンをファン制御デバイスに接続する場合、または一部のAntec電源に装備されているFan-Onlyコネクタに接続する場合は、ファン速度を[高]に設定することをお勧めします。ファン制御デバイスは、電圧を変えることでファンの速度を調節します。開始電圧は、4.5〜5Vまで低くすることもでき

ます。[中]または[低]に設定したTriCool™をファン制御デバイスに接続すると、ファンを起動できない場合があります。すでに引き下げられたファン制御デバイスからの電圧は、TriCool™回路によりさらに5V未満に抑えられます。

仕様:

サイズ: 120 x 120 x 25.4mm
定格電圧: DC 12V
作動電圧: 10.2V~13.8V

速度 RPM	入力電流	空気の流れ	静圧	音響ノイズ	入力電力
高 2000	0.24 A (最大)	2.24 m ³ / min (79 CFM)	2.54 mm-H2O (0.10インチ-H2O)	30 dBA	2.9 W
中 1600	0.2 A	1.59 m ³ / min (56 CFM)	1.53 mm-H2O (0.06インチ-H2O)	28 dBA	2.4 W
低 1200	0.13 A	1.1 m ³ / min (39 CFM)	0.92 mm-H2O (0.04インチ-H2O)	25 dBA	1.6 W

フロント92mmファン

このケースには、HDDケージの前面に2つのオプション92mmファンマウントが搭載されています。フロントファンは、空気がケース前面から内部に吹き込むように取り付けます。Antec TriCool™ 92mmファンを使用し、速度を[低]に設定することをお勧めします。

1. HDDケージをケースから取り外します。 **注記:** ファン取り付けのためにフロントベゼルを取り外す必要はありません。
2. ツールバッグに付属する4つの特別ファン用ネジを使って、ケースの内側からファンをフロントパネルに取り付けます。
3. HDDケージを交換します。

80 PLUS®について:

80 PLUS®は、電力会社による斬新な利用料優遇プログラムであり、より効率性の高い電源をデスクトップ、サーバに推奨するものです。

80 PLUSによる仕様パフォーマンスの要件は、コンピューター、サーバー内の電源が80%以上の効率性であることが条件となっています。これにより、80 PLUS認証を受ける電源は、通常の電源よりも効率性が最低で33%以上高いことになります。

80 PLUS認証電源は:

- ・ デスクトップコンピューターの寿命まで、最大で\$70(USD)の電気代節約が可能です。
- ・ 室内の冷房負荷を減少させ、室内の快適性を高め、最大で30%の空調費用節約が可能です。
- ・ コンピューターシステムの信頼性を高め、メンテナンスに必要な費用を40%まで節約できます。
- ・ ファン使用の必要性を最小限に抑え、更に静かな環境を提供します。
- ・ 電力工事の費用も削減します。 - 電力事業においても貢献します。
- ・ 同一の事業所において、更に多くのコンピューターの使用を可能にします。
- ・ 電力の無駄を削減し、汚染を防止し、環境を守ります。

Run Cool, Run Reliably, Run with 80 PLUS® Energy Efficient®

負荷20%、50%、100%にて80%以上の効率性を維持

www.80PLUS.org

SI / VARの 80 PLUS®に関するファイナンシャル及びマーケティングアドバンテージ情報は、www.antec.com/us/80Plus.htmlにてご確認ください。



Antec, Inc.

47900 Fremont Blvd.
Fremont, CA 94538
USA
tel: 510-770-1200
fax: 510-770-1288

Antec Europe B.V.

Stuttgartstraat 12
3047 AS Rotterdam
The Netherlands
tel: +31 (0) 10 462-2060
fax: +31 (0) 10 437-1752

Customer Support:

US & Canada

1-800-22ANTEC
customersupport@antec.com

Europe

+31 (0) 10 462-2060
europe.techsupport@antec.com

www.antec.com

© Copyright 2007 Antec, Inc. All rights reserved.

All trademarks are the property of their respective owners.

Reproduction in whole or in part without written permission is prohibited.

Printed in China.